

国民平和大行進 和歌山→広島コース 5月14日(火) 紀美野町役場前 出発集会 17:30~

2019年
原水爆禁止



—核兵器禁止条約の早期発効を—



町舎前の非核モニュメント

寺本町長のあいさつ



5月14日火曜日、小雨。紀美野町の平和行進です。集会前、地元の中谷さんと町長室、総務課、議会事務局を訪問。町長室では町長が集会に参加頂けるとの事、総務課では「被爆者募金箱」を置いて下さる事に、議会事務局では「ヒバクシャ国際署名」役職署名を各議員に渡して下さる事になりました。集会は、海教組岩橋さんの進行で始まります。地元代表あいさつは「平和のための戦争もある。平和の前に『非戦・反戦』が大事」と強調されました。県原水協からはあいさつの中で「非核・平和自治体宣言の町、平和のモニュメント」の設置に敬意を表しました。

寺本光嘉紀美野町長の「私たちは、広島・長崎の悲劇を繰り返すことのないように、平和な世界の実現に向け強い決意を持ち、核兵器の廃絶にとりくまなければなりません。本日の平和行進に込めた私たちの思いが全世界へ届くことを切に願っています。」とのあいさつは心に響きました。美濃市議は、連帯挨拶で「地元公民館で『原爆と人間』写真展を開催している」と地元の活動もお話し頂きました。最後、わかやま市民生協の垣内さんが決意表明。最後に集会宣言を読み上げて平和行進に入ります。新日本婦人の会中谷さんがハンドマイクを持ち「ノーモアヒロシマ。ノーモアナガサキ」と雨の中でピースコール。参加者がコールを返します。集会・行進参加者は44人。昨年より増えています。ヒバクシャ「国際署名」4筆。今日の平和行進、有田市を歩きます。